

みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No.9

中世の日本 武士の台頭と鎌倉幕府

<武士と民衆の生活>

- (1) 土地や農民の支配をめぐって地頭と荘園や公領の領主が争ったとき、幕府がとった方策。
- (2) 武士の家の中心となった一族の長。
- (3) 米を収穫したあとに、麦などを作る農法。
- (4) 寺社の門前や交通の要地で定期的に関かれ、商品を売買する場。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

<鎌倉時代の文化と宗教>

- (1) 後鳥羽上皇の命令で編集された和歌集。
- (2) 鴨長明が書いた随筆集。
- (3) 運慶らが制作し、東大寺に置かれた彫刻。
- (4) 宋の建築様式が取り入れられ、金剛力士像が置かれている門。
- (5) 源平の争乱をえがき、琵琶法師によって語り伝えられた物語。
- (6) 「平家物語」のような、武士の戦いを記した作品の総称。
- (7) 兼好法師が書いた随筆集。
- (8) 念仏を唱えれば、だれでも極楽浄土に生まれ変われると説いて、浄土宗を開いた僧。
- (9) 法然の弟子の親鸞が、阿弥陀如来の救いを信じて自分の罪を自覚した悪人こそが救われると説いた宗派。
- (10) 念仏の札を配ったり、踊念仏を行ったりして時宗を広めた僧。
- (11) 日蓮が、法華経の題目を唱えれば救われると説いた宗派。
- (12) 栄西や道元が宋から伝えた、座禅によって自力でさとりを開こうとする宗派。
- (13) 仏教に、神への信仰を取りこんだ考え方。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	

記憶の引っ掛かりを作ろう！！

鎌倉時代の新しい仏教はこの6人！！誰がどの宗派の開祖で特徴を覚えないといけない！！

開祖	宗派
法然	浄土宗
親鸞	浄土真宗
一遍	時宗
日蓮	日蓮宗
栄西	臨濟宗
道元	曹洞宗

記憶ポイント

- 念仏の基本中の基本！自力で覚える（笑）
- 親鸞(しんらん)の親の字の「しん」が浄土真宗の真の字の「しん」！
- 時宗の「時」に合うのは数字。つまり一遍の「一」の字！！
- 日蓮宗は日蓮（笑）
- 臨濟宗と曹洞宗はどちらも座禅の禅宗。
臨濟の濟「ざい」と栄西の西「さい」、曹洞の「とう」と道元の道「どう」